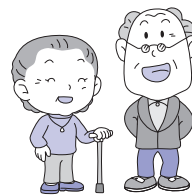




地域包括支援センターです

■ 問合せ 地域包括支援センター ☎ 47-8009
 地域包括サブセンター(今庄) ☎ 45-1170
 地域包括サブセンター(河野) ☎ 48-2260



防ごう！「高齢者虐待」～虐待の背景を知ろう②～

前回は、女性で認知症があり、介護が必要な高齢者が虐待を受けやすいとの内容でした。今回は虐待をしてしまう方の特徴についてです。厚労省の調査では、虐待者の続柄は「息子」が約40%、次いで「夫」が約20%と虐待者の約6割が男性です。男性介護者は介護に対し真面目で、ネットや書籍で介護方法等を調べ、その内容通りにこなさなくてはならないという責任感が強く、かつ介護の方法や悩みを周囲に相談せずに抱え込みがちという傾向があります。

そこで今回、地域包括支援センターでは「男性介護者のつどい」を開催します。男性ならではの介護の悩みや疑問等を話し合い、交流を図りましょう。ぜひご参加ください。

「男性介護者のつどい」

日時 11月5日(土) 午後2時～4時頃まで

場所 Coffee & bread 木の芽

定員 10名

内容 ①「最近の認知症治療について」

講師 今庄診療所 宮谷信行医師

②座談会

参加費 500円

申込先 地域包括支援センター

締切 11月2日(水)

*定員に達し次第、締め切らせていただきます



いつまでも元気にいきいきと暮らすために・・・

元気なうちから介護予防！訪問型介護予防事業のお知らせ

例えば、こんなことでお悩みではありませんか？

Aさん：畑仕事は楽しいけど、だんだん足腰が弱ってきて畑に出れなくなってきたのう。

Bさん：台所で料理するのは好きだけど、長いこと立っているのがつらくなってきたな。



そんな、あなたに耳よりの情報です。

集まりの苦手な方でもご自宅で介護予防の取り組みができるようお手伝いします！！（料金は無料）

＜対象となる方＞ 65歳以上の介護保険を利用されていない方で、生活機能チェックを受け、「介護予防の取り組みが望ましい」という結果が出た方（詳しくは申し込み後に説明します。）

＜定員＞ 10名(先着) ※初めて参加される方を優先させていただきます

＜参加の流れ＞ 参加申込み → 地域包括支援センター職員がご自宅を訪問 → 介護予防のための目標を決定 → 訪問開始！（目標に向かって、介護予防の取り組みを開始）

＜内容＞ 理学または作業療法士、歯科衛生士、保健師等が運動機能向上（該当する方には口腔機能・栄養向上）プログラムを提供（おおむね1人あたり 月1～2回 計6回程度）

■ 申込み・問合せ (役場保健福祉課内) 南越前町地域包括支援センター ☎ 47-8009